

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の入荷について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

● 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

実際の事件を題材にしたミステリー

米澤 穂信著 / 『王とサーカス』



東京創元社
小説

2001年、ジャーナリストの太刀洗万智は、雑誌の海外旅行特集の仕事を受けてネパールに向かった。現地の少年にガイドを頼み取材しようとした矢先、王宮で王族殺害事件が勃発する。取材を開始した太刀洗の前に、さらなる事件が起こる…。実際に起きた事件を題材にした壮大なミステリーで、深い余韻を味わえるラストが見事な作品です。

読むだけでぐっすり眠れる魔法の絵本

カール=ヨハン・エリーソン著 / 『おやすみ、ロジャー魔法のぐっすり絵本』



飛鳥新社
児童書

アメリカ、イギリス、フランスなどで評判の世界的ベストセラー。読み聞かせるだけで、子どもがぐっすり眠る心理学的効果が実証済みのまったく新しい「絵本」です。自然に眠くなるよう「ここを強調して読み、ここであくびするように」などの読み手への細やかな指示が入っています。子どもの寝かし付けに一度試してみたいかかでしょう。

夫婦で長生きするための知恵をご紹介します

本岡 典子著 / 『100歳夫婦力!』



中央公論新社
一般書

最期の時まで夫婦仲良く元気に暮らせたなら、これほど幸せなことではない。ノンフィクション作家の著者が、日本全国の90歳以上の元気な夫婦を訪ね、食・運動・生活習慣などご長寿の秘密に迫る。また、専門家への取材で明らかになった「2人で健康長寿」の真実も興味深い作品。100歳を目指して、今日から始められる生活の知恵が満載です。

秘伝の技を次世代に引き継ぐ職人

『調べてみよう!日本の職人伝統のワザ⑦季節・行事の職人』



学研教育出版
教養・娯楽

「日本の伝統文化ってなんだろう」、「職人とはどんな人だろう」、「伝統文化を守るためにできることは」世界に誇る日本の伝統文化。その中から羽子板・ひな人形・こいのぼり・花火を取り上げ、伝統文化の基礎や歴史、仕事の様子や職人の作品などを豊富な写真で分かりやすく解説。子どもから大人まで読んで楽しめるおすすめの本1冊です。

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

普 段、スポーツインストラクターとして働く青豆は、裏で女性をドメスティック・バイオレンスで苦しめる男たちを暗殺する仕事をしています。

1984年4月に暗殺の仕事をつやり終えたあたりから、青豆は自分がそれまでの現実とは微妙に異なった世界「1Q84年」に入り込んでいるかもしれないということに気がきます。

今月の案内人



杉本 彩音さん
(緑町区)

もう1人の主人公、天吾は予備校の講師として数学を教える傍ら、小説家を目指しています。新人賞

～ My Favorite Story ～

Read This Story!

私のおすすめ図書

『1Q84』(村上 春樹著)

主人公の天吾と青豆は、1984年4月にそれまでと少し違う世界「1Q84年」に迷い込む。そこで起こるさまざまな出来事や試練に立ち向かっていく。

応募作の下読みの手伝いの中で、17歳の美人女子高生「ふかえり」の書いた『空気さなぎ』という小説に出会い、天吾もまた微妙に異なった世界に入っていることに気がきます。

BOOK 1～3まであるので少し長い気がしていましたが、続きが気になって一度読み始めると本を読む手が止められない作品でした。青豆視点、天吾視点と章が短く変わっていくので

飽きもせず読みやすいです。

現実世界の1984年と奇妙にずれてしまった1Q84年の関係性は、パラレルワールドのようですが1984年はもうどこにも存在しない。

自分の今生きている世界を見つめ直すことができる素敵な作品です。興味を持った方はぜひ読んでみてください。



Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

▶町公民館からのご案内

町民大学「講演・閉講式」

- 日時
3月24日(木) 午前10時
 - 会場
町生涯学習センター・ホール
 - 内容
・講演会
演題 「健康づくりのポイント～筋トレ脳トレ、メタボをとりましょう～」
講師 中川保敬さん(熊本大学)
 - ・閉講式
- ※どなたでも参加できますので、皆さんお誘い合わせの上、たくさんの参加をお待ちしています。
- お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)



- 公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)
✉klg110@town.kosa.lg.jp



◀町民大学 植木まつりを見学

1月26日(火)町民大学は、合志市の国立療養所菊池恵楓園社会交流会館(歴史資料館)視察とJA植木まつり見学をしました。



▲療養所に残る資料を視察し当時の歴史を振り返る受講生

受講生50人は、社会交流会館(歴史資料館)で当時の施設や入所者の生活様式などの展示を視察。ハンセン病に対する偏見や差別の実態を目の当たりにして心

を痛め、改めて人権について考えました。

午後を訪れた県農業公園(同市)のJA植木まつりの会場は県内各地のJAか



▲庭木や花きなど目当ての品を購入しまつりを楽しむ受講生

ら集められた庭木や花、鉢物など約120万点の出品や各地の特産品の野菜や果物などが並び大にぎわい。受講生は、数多くの展示即購入したり各地の珍味などを試食したりして、まつりを堪能しました。

◀公民館 町公民館運営審議会

1月29日(金)町生涯学習センターで、平成27年度第2回甲佐町公民館運営審議会が開催されました。

同審議会は、公民館における各種の事業の企画実施について調査審議するもので、甲佐町公民館運営審議会委員による公民館の活動状況や、平成28年度の町民大学や公民館主催講座などの公民館運営案について協議しました。

今年度は子ども会やPTA向け事業への取り組みがこれまでで乏しかったことから、審議の結果、子どもやその保護者の参加を促す出前講座を開催することを決定しました。

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

国立療養所菊池恵楓園「社会交流会館」を視察して

1月26日(火)町民大学を開催し、国立療養所菊池恵楓園(合志市)にある社会交流会館を視察しました。

同館には、ハンセン病療養所と外界を遮ってきたコンクリート製の「隔離の壁」がそのまま展示されていました。壁には直径10センチ程度の大人の目線ほどの高さにあるものと、下から15センチほどの所にある小さな穴が2箇所ありました。外の世界を少しでも見たいという思いで開けられたものでしょうか。



▶ハンセン病療養所と外界を分けた「隔離の壁」

入所者が1人2畳という空間で暮らしていた状況を再現した展示の中には、園内で子どもをもうけることができなかった夫婦が子ども同様にかわいがっていた人形の展示もありました。受講生は「こぎゃん人形を見ると涙がでてくるね」と話し、病気とともに生き、それを乗り越えて

きた人々の歴史を感じました。

ハンセン病は、1873年(明治6年)ノルウェーのハンセン医師が発見した「らい菌」という細菌による感染症です。皮フや末梢神経が侵される病気ですが、治療を早期に行うことで知覚障がいや運動障がいなどは起こりません。非常に感染しにくく、抵抗力があまりない状態でたくさんの菌に繰り返し触れる機会でもなければ日常生活では感染しません。

ハンセン病への偏見や差別をなくすためには、認識を改め病気について一人ひとりが考えていかなければなりません。